



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社ヒガシマル 上場取引所 福
 コード番号 2058 URL <http://www.k-higashimaru.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東 勤
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 田之畑 武 (TEL) 099-273-3859
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	9,812	△0.6	129	△30.1	182	△36.1	△82	—
2020年3月期第3四半期	9,866	1.1	185	△63.1	286	△52.5	60	△84.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △68百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 91百万円(△73.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△21.14	—
2020年3月期第3四半期	15.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	13,086	4,857	37.1
2020年3月期	12,387	4,942	39.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 4,857百万円 2020年3月期 4,942百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,597	△6.8	△197	—	△125	—	△301	—	△77.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	4,746,000株	2020年3月期	4,746,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	848,389株	2020年3月期	868,889株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	3,889,858株	2020年3月期3Q	3,877,111株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]3ページ、「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、世界的に脅威となった新型コロナウイルス感染拡大の影響により、社会経済活動の制限からインバウンド需要の消失及び国内需要が減退し、景況感が大幅に悪化している状況で推移しました。

水産及び食品業界におきまして、第1四半期連結会計期間中に発出された緊急事態宣言や新型コロナウイルス感染拡大の状況から、観光地、ホテル及びイベント等の客足が激減したほか、外食控えや買い控え等により、厳しい経営環境が継続しております。

このような環境の下、当社グループは、新型コロナウイルス感染拡大予防の対策会議を定期的に行い、濃厚接触回避等の取り組みを維持しながら、引き続き「コンプライアンス経営」、「品質・安全の追求」、「研究開発の強化」、「海外市場の開拓」に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高98億12百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益1億29百万円（前年同期比30.1%減）、経常利益1億82百万円（前年同期比36.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失82百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益60百万円）と減収減益になりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

①水産事業

水産事業における養殖環境は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、鮮魚生産物消費の低下とともに価格安取引の値動きとなったほか、当期は記録的な集中豪雨、猛暑及び大型台風の発生で様々なリスクに晒されております。

このような状況のなか、エビ飼料類は、自然環境の変化で不安定な養殖環境となったほか、夏生産のエビ細菌感染症対策や新型コロナウイルス感染拡大を背景に、養殖の稚エビ投入尾数が抑制されたことや一部取引先において細菌感染症が発生したこともあって飼料販売につながらず前年同期を大幅に下回りました。

魚飼料類は、新規販売先の開拓と既存取引先のシェアアップが図られたことに加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響で鮮魚生産物の出荷も見合わせる動きとなり、養殖飼育の成魚が例年より多い在池尾数となったことから、ハマチ飼料類、マダイ飼料類及び雑魚飼料類が前年同期を上回りました。

鮮魚販売は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、卸売市場への鮮魚販売量が大幅に減少したほか、競り価格安の値動きとなりました。また、魚類種苗販売は、取引先の養殖魚の出荷見合わせで在池尾数が多かったことや放流イベントの延期等で、取引予約のキャンセルや尾数減の動きとなったことなどから、鮮魚及び種苗販売とも前年同期を下回りました。

その結果、売上高は61億5百万円（前年同期比1.1%減）、セグメント利益は1億60百万円（前年同期比45.9%減）となりました。

②食品事業

食品事業におきましては、消費税増税の影響が残るなか、新型コロナウイルス感染拡大は、インバウンド需要の消失、外食市場の低下及びイベント等の開催自粛とともに、個人消費も縮小している状況から、企業間においては価格競争が続く厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、新型コロナウイルス感染拡大の影響で店舗営業自粛や旅行者減少の煽りを受け、業務用商品の販売は低下したものの、外食需要から内食需要への一時的な高まりから主力の乾麺類、即席めん類及び皿うどん類の販売が好調に推移し前年同期を上回りました。

また、カレー類、シチュー類及びかき揚げ類の販売は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、業務用及び外食向けの販売が大幅に減少しましたが、家庭用及び小容量サイズ商品の販売が好調に推移しました。

その結果、売上高は37億7百万円（前年同期比0.4%増）、セグメント利益は2億78百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ6億99百万円増加し130億86百万円となりました。これは、主として現金及び預金が1億58百万円増加、受取手形及び売掛金が11億1百万円増加した一方、仕掛品が2億40百万円減少となったほか、原材料及び貯蔵品が25百万円減少したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比べ7億83百万円増加し82億29百万円となりました。これは、主として買掛金が6億22百万円増加、短期借入金が8億66百万円増加、長期借入金が5億82百万円減少したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比べ84百万円減少し48億57百万円となりました。これは、主として利益剰余金が1億17百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年11月13日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,959,053	2,117,989
受取手形及び売掛金	1,751,502	2,853,237
商品及び製品	599,867	621,110
仕掛品	467,774	226,831
原材料及び貯蔵品	1,329,319	1,303,650
その他	83,534	95,393
貸倒引当金	△11,528	△13,578
流動資産合計	6,179,522	7,204,635
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,370,125	1,306,653
機械装置及び運搬具(純額)	881,365	784,106
土地	2,127,540	2,174,064
その他(純額)	205,784	183,523
有形固定資産合計	4,584,815	4,448,347
無形固定資産		
のれん	243,997	193,618
その他	43,260	35,895
無形固定資産合計	287,257	229,513
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,374,992	1,243,353
貸倒引当金	△39,055	△39,055
投資その他の資産合計	1,335,936	1,204,297
固定資産合計	6,208,010	5,882,158
資産合計	12,387,532	13,086,794

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	566,052	1,188,713
短期借入金	3,654,527	4,520,970
未払法人税等	113,390	105,564
賞与引当金	161,621	78,685
その他	465,689	510,586
流動負債合計	4,961,280	6,404,519
固定負債		
長期借入金	1,725,734	1,142,832
役員退職慰労引当金	393,023	—
退職給付に係る負債	100,873	101,460
その他	264,231	580,282
固定負債合計	2,483,862	1,824,574
負債合計	7,445,142	8,229,094
純資産の部		
株主資本		
資本金	603,900	603,900
資本剰余金	443,700	440,432
利益剰余金	4,722,359	4,605,214
自己株式	△950,908	△928,473
株主資本合計	4,819,050	4,721,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	123,339	136,626
その他の包括利益累計額合計	123,339	136,626
純資産合計	4,942,389	4,857,699
負債純資産合計	12,387,532	13,086,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	9,866,534	9,812,249
売上原価	7,908,391	7,994,372
売上総利益	1,958,142	1,817,877
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	420,711	431,235
貸倒引当金繰入額	2,581	2,049
給料及び賞与	448,426	431,111
賞与引当金繰入額	43,563	26,572
退職給付費用	20,934	18,465
役員退職慰労引当金繰入額	17,663	6,295
その他	819,195	772,724
販売費及び一般管理費合計	1,773,075	1,688,454
営業利益	185,066	129,422
営業外収益		
受取利息	4,718	5,354
受取配当金	7,703	8,157
保険解約返戻金	12,308	24,396
雑収入	105,479	52,724
営業外収益合計	130,209	90,633
営業外費用		
支払利息	15,038	15,125
為替差損	11,646	19,249
雑損失	2,158	2,715
営業外費用合計	28,843	37,090
経常利益	286,433	182,965
税金等調整前四半期純利益	286,433	182,965
法人税、住民税及び事業税	173,440	188,354
法人税等調整額	52,667	76,861
法人税等合計	226,108	265,216
四半期純利益又は四半期純損失(△)	60,325	△82,250
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	60,325	△82,250

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	60,325	△82,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,305	13,287
その他の包括利益合計	31,305	13,287
四半期包括利益	91,630	△68,963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	91,630	△68,963
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水産事業	食品事業			
売上高					
外部顧客への売上高	6,174,184	3,692,350	9,866,534	—	9,866,534
セグメント利益	297,310	269,099	566,410	△279,976	286,433

(注) 1 セグメント利益の調整額△279,976千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用等であり、提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費274,860千円、営業外収益17,534千円、営業外費用22,650千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水産事業	食品事業			
売上高					
外部顧客への売上高	6,105,224	3,707,025	9,812,249	—	9,812,249
セグメント利益	160,860	278,223	439,083	△256,118	182,965

(注) 1 セグメント利益の調整額△256,118千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用等であり、提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費255,588千円、営業外収益29,244千円、営業外費用29,774千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。